

6 救助・警防業務の状況



(長泉消防署配備の塔体付消防ポンプ自動車)

救助・警防業務の概要

令和3年中の管轄地域における救助出動件数は95件、救助人員は86人であった。地域別の出動件数は、「三島市」47件、「裾野市」27件、「長泉町」21件であった。事故種別では、「建物等による事故」が最も多く41件、次いで「交通事故」の27件となっている。

警防出動件数は1,316件で、地域別の出動件数は、「三島市」725件、「裾野市」330件、「長泉町」261件であり、種別では、「救急応援」が最も多く924件、次いで「ヘリ支援」の135件となっている。

救助活動の概況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

地域	種別	合計	火災 ²⁷		交通事故	水難事故	風水害等自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故
			建物	建物以外								
合計	出動件数(件)	95(2)	2		27(2)	9	2	4	41			10
	救助人員(人)	86(1)	2		19(1)	7	14	3	33			8
三島市	出動件数	47	2		10	2		2	26			5
	救助人員	40	2		8	2		1	23			4
裾野市	出動件数	27			11	4	1	1	5			5
	救助人員	19			8	3	2	1	1			4
長泉町	出動件数	21(2)			6	3	1	1	10			
	救助人員	27(1)			3	2	12	1	9			

()は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

ただし、東名高速道路については、上りの裾野IC～御殿場IC間(駒門PAを含む。)、下りの裾野IC～沼津IC間とする。新東名高速道路については、上りの長泉沼津IC～新御殿場IC間、下りの長泉沼津IC～新富士IC間(駿河湾沼津SAを含む。)とする。(以下、同じ。)

²⁷ 「火災」とは、消防機関が何らかの救助活動を行った火災を示す。(以下同じ。)

月別救助活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

月	区分 (件) (人)	合計	火災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
1月	出動件数	12			2	1			9			
	救助人員	12			3				9			
2月	出動件数	8			2			1	4			1
	救助人員	5			2			1	2			
3月	出動件数	7			3	1			2			1
	救助人員	5			2	1			1			1
4月	出動件数	5			2	1			1			1
	救助人員	5			1	1			2			1
5月	出動件数	6			2				4			
	救助人員	5			2				3			
6月	出動件数	7			2	2			3			
	救助人員	5			1	1			3			
7月	出動件数	10			1		2	1	5			1
	救助人員	22			1		14	1	5			1
8月	出動件数	4			1				2			1
	救助人員	4			1				2			1
9月	出動件数	7			1	1			4			1
	救助人員	5			1	1			3			
10月	出動件数	11	2		6	1			1			1
	救助人員	5	2		1	1						1
11月	出動件数	7			3				2			2
	救助人員	6			3				1			2
12月	出動件数	11			2	2		2	4			1
	救助人員	7			1	2		1	2			1
合計	出動件数	95	2		27	9	2	4	41			10
	救助人員	86	2		19	7	14	3	33			8
前年	出動件数	73	1		18	3		3	37			11
	救助人員	55	1		14	3		1	28			8
増減	出動件数	22	1		9	6	2	1	4			△ 1
	救助人員	31	1		5	4	14	2	5			

警防活動の概況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別 地域	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等
合計	1316 (8)	48	41		5	58	34	31	135	29	924 (8)		11
三島市	725	25	15		2	36	11	12	70	17	534		3
裾野市	330	9	15		1	13	17	11	47	7	205		5
長泉町	261 (8)	14	11		2	9	6	8	18	5	185 (8)		3

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

月別警防活動状況

(令和3年1月1日～令和3年12月31日)

種別 月	合計 (件)	自 火 報 発 報	危 険 物 等 漏 洩	毒 劇 物 放 射 能	火 災 警 戒	調 査	風 水 害	無 応 答 確 認	へ り 支 援	警 戒 そ の 他	救 急 応 援	検 索 活 動	誤 報 等
合計	1316 (8)	48	41		5	58	34	31	135	29	924 (8)		11
1月	91	3	1			6			5	2	74		
2月	126 (1)	6	4			8		2	16	1	88 (1)		1
3月	118 (1)	4	3			8			13	2	88 (1)		
4月	114	4	1		2	2		2	11	1	90		1
5月	108 (1)	2			1	1		7	13		84 (1)		
6月	96	3	2			2	1	1	14	3	66		4
7月	132 (1)	9	2		1	3	30	4	12	4	67 (1)		
8月	97 (1)	4	3		1	5		4	11	3	65 (1)		1
9月	93 (1)	3	7			6	3	3	6	1	64 (1)		
10月	90	2	5			5		4	5	2	65		2
11月	110 (1)	4	4			7		1	14	1	79 (1)		
12月	141 (1)	4	9			5		3	15	9	94 (1)		2

() は内数で、東名・新東名高速道路の出動を示す。

緊急消防援助隊概要

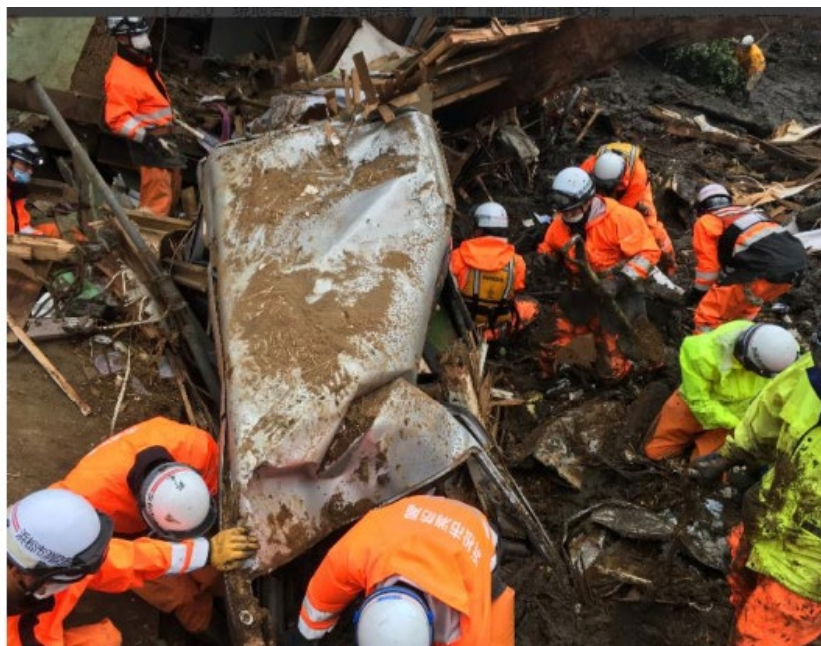
緊急消防援助隊は、平成7年(1995年)1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得るよう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため、全国の消防本部の協力を得て、平成7年6月に創設された。

この緊急消防援助隊は、一旦、我が国のどこかにおいて大規模災害が発生した場合には、全国から当該災害に対応できるだけの消防部隊が被災地に集中的に出動し、人命救助等の消防活動を実施するというシステムである。

富士山南東消防本部においても、次の8隊を登録している。

(令和4年4月1日現在)

区 分	部隊数(隊)
合 計	8
消火部隊	4
救助部隊	1
救急部隊	2
後方支援部隊	1



(令和3年熱海市土石流災害)

※ 全国1都9県から延べ2,097隊(7,961名)が熱海市へ派遣された。
当消防本部は、県内消防相互応援協定に基づき応援出動している。